

2 0 2 6 （令和 8 ） 年度

**神戸大学海洋政策科学部特別選抜
学生募集要項**

（私費外国人留学生）

神戸大学海洋政策科学部

目次

私費外国人留学生特別選抜

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
2. 学科・募集人員	2
3. 出願資格	2
4. 出願手続	2
5. 入学者選抜方法	5
6. 合格者発表	5
7. 入学手続等	5
8. 入学時期	6
9. 「領域配属」及び注意事項	6
10. 入試情報の開示	7
(参考)	
入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について	8
入学時，入学料・授業料以外に必要な経費について	8
個人情報の取扱いについて	9
麻しん（はしか）・風しん等の感染予防措置	9

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

神戸大学のアドミッション・ポリシー

神戸大学は、世界に開かれた国際都市神戸に立地する大学として、国際的で先端的な研究・教育の拠点になることを目指しています。

これまで人類が築いてきた学問を継承するとともに、不断の努力を傾注して新しい知を創造し、人類社会の発展に貢献しようとする次のような学生を求めています。

●神戸大学の求める学生像

1. 進取の気性に富み、人間と自然を愛する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕
2. 旺盛な学習意欲を持ち、新しい課題に積極的に取り組もうとする学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕
3. 常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕
4. コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

海洋政策科学部のアドミッション・ポリシー

海洋政策科学部では、海洋の持続可能な開発・利用と海洋環境の保全、海洋産業の発展、海洋進化の科学的探求、海洋に係る法秩序の安定、国際的協調と総合的管理に貢献できる人材の社会への輩出を目指しています。海洋に対する幅広い教養を基に、豊かな国際性、人間性、創造性を有し、海洋に関する自然科学、科学技術および海洋ガバナンスに係る専門性を身につけた海のグローバルリーダーとエキスパートを育成します。そのために、本学部の教育・研究理念を理解し、本学のカリキュラムに則って将来の海洋社会へ貢献するために自己研鑽できる以下のような学生を求めています。

●海洋政策科学部の求める学生像

1. 海洋に関わる自然科学、科学技術および海洋政策に興味を持つ学生、また海や船に関わる社会への貢献に関心や意欲のある学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. 海洋を巡る国際秩序の安定や海洋開発・海洋産業技術分野へ貢献するために必要な主体性や協働性を意識して学べる学生
〔求める要素：主体性・協働性〕
3. 海洋分野における自然科学、科学技術および社会科学の知識を基盤として、問題の発見と解決のために意欲的に取り組める学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
4. 海洋に関する幅広い教養と専門知識・技術を修得し、語学力(英語)とそれらに基づくコミュニケーション能力の向上に意欲的に取り組める学生
〔求める要素：知識・技能〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力，明確な表現力。

「地歴・公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。

「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。

「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。

「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために，海洋政策科学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ，私費外国人留学生特別選抜では，「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

2. 学科・募集人員

学 科	募 集 人 員
海洋政策科学科	若 干 名

3. 出願資格

日本国籍を有しない者で，修学に必要な日本語能力を持ち，独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2025年度日本留学試験」（出題言語：日本語）において，日本語，数学（コース2），理科（物理・化学）の各科目において平均点以上の得点があり，かつ，次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 外国において，学校教育による12年の課程を2026年3月31日までに修了又は修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

(注) 日本の国籍を有しない者でも，日本の高等学校を卒業（見込みの者を含む）した者は一般の入学志願者と同じ扱いとなり，この特別入試に出願できませんので注意してください。

4. 出願手続

- (1) 出願期間

2026年1月26日(月)～2月4日(水) 17:00必着

(2) 出願方法

入学志願者は、次の出願書類をそろえて本学部所定の封筒にて一括で郵送してください。出願は、**郵送のみ**としますので早めに送付してください。

出願書類提出先	〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1 神戸大学海洋政策科学部教務学生グループ 078-431-6225
----------------	--

(3) 出願書類

英語以外の外国語で作成された証明書等の書類については、日本政府又は外国政府の在外公館等の公的機関による翻訳証明を付した日本語訳を必ず添付してください。

入学志願票 受 験 票 写 真 票	本学部所定の用紙に本人が記入し、写真（上半身脱帽正面向きで3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmのもの）2枚を所定欄に貼付してください。
検 定 料	17,000円 別紙の郵便局専用の払込取扱票にて郵便局で払い込みし、出願時に振替払込受付証明書を必ず貼付票に貼付して提出してください。
受験票送付用 封筒	本学部所定の封筒に住所・氏名を明記し410円切手（速達料を含む）を貼付してください。
履歴書及び 志望理由書	本学部所定の用紙に記入上の注意をよく読んで志願者本人が記入してください。
卒業（修了） 証明書	最終学校の卒業（修了）証明書又は見込証明書 国際バカロレア資格、フランスバカロレア資格又はアビトゥア資格を取得した者は、その資格証明書（写）を提出してください。
成績証明書	卒業（修了）した最終学校の成績証明書（学校長が作成したもの）
成績確認書	「2025年度日本留学試験」（出題言語：日本語，科目：日本語，理科（物理・化学），数学（コース2））の成績確認書

TOEFL スコアシート	<p>出願締め切りの時点から2年以内(2024年2月4日以降)に受験したものに限り、本人宛に送付されたTOEFL iBTの“Test Taker Score Report”の原本を提出してください。なお、団体向けTOEFLテストプログラム(TOEFL-ITP)、自宅受験型のTOEFL iBT Home Edition及びTOEFL Essentialsテストによるスコアは認められません。</p> <p>原本の提出が難しい場合は、“Test Taker Score Report”の写しの提出とあわせて“Official Score Report”をETS Data Managerにて申請してください(Designated Institution code:0037)。ただし、“Official Score Report”は必ず出願期間最終日までに神戸大学に届くようにETSに申請してください。</p>
住民票の写し	<p>日本に居住している外国人にあつては、住民票の写し(提出日前30日以内に作成されたものに限る。)又はこれに代わる書類を提出してください。海外に居住している外国人は、パスポートのコピー(表紙、写真、氏名、国籍、生年月日の記載された部分)を提出してください。(提出書類には、すべて同証明書に記載の氏名を用いてください。)</p>
あて名ラベル	<p>本学部所定の用紙に郵便番号、住所、氏名を記入してください。</p>

(4) 留意事項

1) 書類不備のものは受理しません。

住所変更、改姓等志願票記載事項に異動のあった場合は、速やかに変更事項を海洋政策科学部教務学生グループに届け出てください。また、虚偽の記述及び申告があった場合は、たとえ入学後であっても入学を取り消すことがあります。

2) 検定料並びに出願書類は一旦受理されると、いかなる理由があっても返却いたしません。

3) 書類が受理された者に対しては、受験票を送付します。

なお、受験票が出願締切後1週間以内に到着しなかった場合には、速やかに電話等で照会してください。

4) 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について

本学部に入學を志願する者で、身体に障害がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前にあらかじめ本学部に申し出てください。

(相談の時期) 2025年12月15日(月)まで

(相談の方法) 診断書等を提出することとし、必要があれば本学部において志願者との面談を行います。

(連絡先) 神戸大学海洋政策科学部教務学生グループ

☎ 078-431-6225

5. 入学者選抜方法

大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査（数学）、面接、TOEFL、2025年度日本留学試験（出題言語：日本語、科目：日本語・数学（コース2）・理科（物理・化学））の成績を総合して行います。

(1) 本学部が行う選抜試験等

実施期日	試験教科・科目		試験時間	試験場
2026年 2月25日（水）	個別学力検査	数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ， 数学A，数学B，数学C	11:50～13:50	海洋政策科学部 学舎
	面接	面接を行います。	15:00～	

(注) 数学：「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」，「数学B」及び「数学C」を出題範囲とし，「数学B」では数列，「数学C」ではベクトル，平面上の曲線と複素数平面を出題範囲とします。

6. 合格者発表

2026年3月10日（火）10:00 に海洋政策科学部ホームページ

<https://www.ocean.kobe-u.ac.jp/>に合格者の受験番号を掲載します。

電話等による可否の問合せには一切応じません。

7. 入学手続等

合格者には、手続書類を郵送しますので、これにより入学手続を行ってください。所定の日時までに入入学手続を完了しない者については、入学を辞退した者として取扱い、これ以降の入学手続は認めません。

入学手続は、郵送により行います。ただし、やむを得ない事情がある場合は持参による入学手続を行うことが出来ます。

(1) 郵送による入学手続

郵送期限

2026年3月13日（金） 16:00必着

(2) 持参による入学手続

郵送による入学手続ができない場合、次のとおり持参による入学手続を行うことができます。

持参受付期間

2026年3月13日（金） 13:00～16:00

入学手続書類提出先	〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1 神戸大学海洋政策科学部教務学生グループ 078-431-6225
-----------	--

(3) 納付金

①入学料 282,000円

②授業料 267,900円（前期分） 年額 535,800円

[注意事項]

1) 上記記載金額は、2025年度のものです。

2026年度入学者の納付金額については、改定がある場合があります。

2) 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

3) 在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

8. 入学時期

2026年4月1日

9. 「領域配属」及び注意事項

(1) 入学者の各領域への配属は、入学1年後に決定し、2年次に配属されます。

(2) 各領域への配属は、本人の希望及び学業成績等を考慮して決定されます。

(3) 各領域の詳細内容は、海洋政策科学部案内パンフレットを参照してください。

(4) 各領域・コースの配属時の定員は、次のとおりです。

領域・コース		最大配属定員
海洋基礎科学領域		50人
海洋応用科学領域		70人
海洋ガバナンス領域		40人
海技ライセンスコース	航海学領域	50人
	機関学領域	40人

(配属定員には、「志」特別選抜による入学者を含みます。)

(5) 航海士及び機関士を育成する海技教育（船舶職員養成教育）は、海技ライセンスコースの航海学領域及び機関学領域でそれぞれ行われます。

(6) 海技ライセンスコースに配属された学生が海技免許を取得するためには、第3学年及び第4学年に独立行政法人海技教育機構練習船で、それぞれ3か月間の集中で実施される「船舶実習-1」（第3学年必修）及び「船舶実習-2」（第4学年必修）を修得の上、学部卒業後の乗船実習科における6か月の船舶実習が必要です。

なお、船舶実習（乗船実習科における船舶実習含む）の履修及び海技免許の取得のためには、以下の表で示される健康診断基準を満たす必要があります。健康診断の結果により、これらの科目の履修が認められない場合には、海技免許の取得資格を得ることはできませんが、最小学年での学部の卒業に支障はありません。

【健康診断基準】

項目	航海士	機関士
視力	視力（矯正視力を含む）が両眼共に0.5以上であること。	視力（矯正視力を含む）が両眼で0.4以上であること。
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。	

	基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表(国際版38表)及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格すること。	基準：以下の色覚検査に合格すること。 石原色覚検査表(国際版38表)及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格するか、いずれも不合格の場合には船員法指定医療機関(国土交通省海事局・各地方運輸局・神戸運輸監理部のホームページ等にて確認してください。)における特定船員色識別適性確認表を用いた検査に合格すること。
聴 力	5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。	
握 力	男子の握力は、左右共に 25 キログラム以上、女子の握力は、左右共に 17 キログラム以上であること。	
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害、その他の疾病又は身体機能の障害がないか、あっても軽症で修学に支障をきたさないと認められること。 (海技免許の取得・更新のためには、同上の障害により「船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること」が求められます。)	

(注)・海技免許の取得を希望する者は、**出願前に専門医を受診し**、色覚に関する検査を含め、健康診断基準を満たしていることを確認しておいてください。

- ・この健康診断基準は、「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第三に規定された海技士身体検査基準表及び「船員法施行規則」第二号表(第五十五条関係)に従っています。
- ・不明な点については、出願時までに海洋政策科学部教務学生グループへ問い合わせてください。(問い合わせ電話番号：078-431-6225)

10. 入試情報の開示

受験者本人（ただし不合格者のみ）から開示請求があれば、当該個人の試験成績（受験者数、合格者数、順位）を郵送します。

希望者は、受験票のコピー及び郵送に必要な額の切手（日本国内への郵送の場合は590円分の切手）を貼った返信用（定形）封筒を同封のうえ、2026年6月1日～6月30日の間に、神戸大学海洋政策科学部教務学生グループ宛に郵便で請求してください。

参考 過去3年間の志願者数、受験者数、合格者数及び入学者数

入学年度	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
2023年度	0	0	0	0
2024年度	1	1	0	0
2025年度	1	1	0	0

(参考)

入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について

2025年度の入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除の内容は、次のとおりとなっています。

(1) 入学料免除について

次に該当する場合は、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額又は半額が免除されることがあります。

- 1) 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合
 - 2) その他、上記に準ずる場合で本学が相当と認める事由があるとき
- (注) ただし、入学料を納付した者は、入学料免除の対象となりません。

(2) 入学料徴収猶予について

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の徴収を猶予されることがあります。

- 1) 経済的理由によって納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
 - 2) 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学者本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる場合
 - 3) その他やむを得ない事情により納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる場合
- (注) ただし、徴収猶予が許可になった場合でも、必ず決められた期間内に入学料を納付しなければなりません。

(3) 授業料免除について

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額又はその一部が免除されることがあります。

- 1) 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
 - 2) 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は申請者本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合
 - 3) その他、上記に準ずる場合で本学が相当と認める事由があるとき
- (注) ただし、既に授業料を納付した者は、当該学期分の授業料免除の対象となりません。

入学時、入学料・授業料以外に必要な経費について

(2025年度実績)

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| (1) 学生教育研究災害傷害保険料 | 4,660円（4年分、付帯賠償Aコースを含む） |
| (2) 育友会費 | 20,000円程度（全在学期間分） |
| (3) 同窓会費 | 50,000円（終身会費） |

* 神戸大学では、学生のノートパソコン必携化を実施しています。授業でパソコンを利用することがありますので、入学までにパソコンをご準備ください。詳しくは、本学Webサイト「うりぼーポータル」で確認してください。

(URL: <https://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/student.html>)

個人情報取扱について

- (1) 本学部が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜(出願処理、選抜実施)、合格者発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (3) 出願にあたって提出された個人情報は、入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係(健康管理、授業料免除、奨学金申請)、教務関係(学籍、修学指導)等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

麻しん(はしか)・風しん等の感染予防措置

麻しん・風しんのワクチン接種(予防接種)・抗体検査に関する書類の提出について

本学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを入学後、4月に行われる新生健康診断時に提出していただいています。

- ①麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類(推奨)
- ②入学年度から過去5年以内に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③入学年度から過去5年以内に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価(次頁の表を参照)を有していること」を証明する書類

- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。
- * 既往歴(かかったこと)がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出しても

かまいません。

- * 麻疹・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の可否判定に用いるものではありません。

麻疹・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区 分	測定方法	判定基準	備 考
麻疹	IgG－EIA法 PA法 NT法	8.0以上の陽性 256倍以上の陽性 4倍以上の陽性	3つの測定方法のうち、 いずれかで陽性
風しん	HI法 IgG－EIA法	32倍以上の陽性 8.0以上の陽性	2つの測定方法のうち、 いずれかで陽性（HI法を推奨）

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

入試に関する問い合わせ先

〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1

神戸大学海洋政策科学部教務学生グループ

☎ 078-431-6225

E-Mail fmsc-gakusei@office.kobe-u.ac.jp